

雨降ってほしいな

R7・6・24（火）佐藤 菜摘

今日の天気は、朝から曇り空・・・「せっかく用意してもらった合羽を着てお散歩に行きたいのに。なかなかいけなね。」と子ども達と話していると、「じゃあ、てるてる坊主を逆さまにして吊るしたらどうかな」「私雨雲レーダーリモコン作るね」など、雨が降ってほしい気持ちから、互いにアイデアを出し合い、主体的な活動が始まりました。



雨降らないかな？降ったら、明日みんなと雨の散歩に行けるのに・・・

このテルテル坊主、悲しそうな表情だね。涙も描いてる～。雨が降る予感・・・



♪雨雨ふ～れふ～れ 母さんが～ 蛇の目でお迎え嬉しいな ピッチピッチチャップチャップ ランランラン♪ と、陽気に歌い出す歌花ちゃん(笑)



「天気の様に見えるように柱にメッセージや印を書こうよ」と、子ども達。《あめふらせてください》と大きく書く子、雨や傘の絵を描いたり、地図のようなものを描いたりとさまざまでしたが、子どもたちなりの発想で、見ていてとても面白かったです。お互いのアイデアを「いいね！」と認め合い、遊びをすすめる姿に成長を感じました。